

取扱説明書

タニタ アルコール検知器 ALBLO アルプロ FC - 1500/1500F

※本書に記載されているイラストはイメージです。

もくじ

本器について

●ご使用の流れ	2
●使用目的に関するご注意	3
●定期メンテナンス（定期点検）の流れ	4
●安全上のご注意	6
●各部の名称/付属品	10

準備する

●電池を入れる/交換する	12
●電源を入れる/電源を切る	13
●設定する	14

使いかた

●測定する	21
●クリーニングについて	27
●メモリーを見る	28

必要なとき

●オプション（別売り）について	30
ストローホルダー	30
固定用スタンド	31
ACアダプター/シガーアダプター	32
通信ケーブル	34
簡易点検キット	35
●故障かな？	39
●仕様	裏表紙

本器について

準備する

使いかた

必要なとき

お願い

誤った使い方をしますと、重大な事故につながるおそれがあります。本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要なときはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

ご使用の流れ

STEP1 電池を入れる(☞P.12)

STEP2 設定する(☞P.14)

[設定]
メニューに戻る
カレンダー/時計の設定
メモリーを見る
ブザー

STEP3 測定する(☞P.21)

[メニュー]
電源を切る
測定を開始する
設定
簡易点検

STEP4 測定結果を見る(☞P.25)


20/12/01 23:58
ID:00000000
0.05
mg/L

特長

① 通信機能付き

Bluetooth® Low Energy technology対応。ALBLOアプリで測定結果を管理できます。

② クイック測定

本器の裏面操作ボタンを押すだけで、素早く測定を開始できます。

③ スタイリッシュなデザイン

対面での点呼がしやすく、先進性、未来を感じさせるデザインを実現しました。

④ 日本品質

秋田県にある国内自社工場で生産しており、高い品質基準と安全基準をクリアしています。

使用目的に関するご注意

⚠ 警告



道路交通法第65条第1項には、「何人も、酒気を帯びて車両等を運転してはならない。」と遵守事項が定められています。本器の測定データは飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、運転の可否を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、本器の製造者、および販売に携わる関係者は一切責任を負いません。

定期メンテナンス(定期点検)の流れ



必ず守る

アルコール検知器はお客様ご自身で行う日常点検のほかに、定期メンテナンス(定期点検)が必要です。

定期メンテナンス(定期点検)を行わずご使用された場合、精度の保証はできません。定期メンテナンス(定期点検)を期間内に実施しなかった機器は、メンテナンス対応終了となります。期限終了後の定期メンテナンス(定期点検)のご依頼はできません。

定期メンテナンスは有償です。

保証書をお手元に用意してください。

※保証書を紛失された場合は、タニタ定期メンテナンス窓口へご連絡いただき、その旨お伝えください。

定期メンテナンス(定期点検)期限が
近づいた場合



タニタ定期メンテナンス窓口より
メールでご案内いたします。

必要事項を確認し、案内に沿ってお手続きをお願いいたします。



定期メンテナンス(定期点検)期限が
切れる前に
センサー使用時間の上限を超えた場合



タニタ定期メンテナンス窓口
に「定期メンテナンスの実施」を
ご依頼ください。

必要事項を確認し、お手続きについてご説明いたします。



交換器のお届けと定期メンテナンス(定期点検)期限切れ機器のご返却

お届けした交換器をご使用ください。定期メンテナンス(定期点検)期限切れ機器は案内に沿って速やかにご返送ください。

※定期メンテナンス(定期点検)を期間内に実施しなかった機器は、各自治体の指導に従って処理するか、タニタ定期メンテナンス窓口までご返送ください。

定期
メンテ
ナンス

タニタ定期メンテナンス窓口

受付時間 /9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・夏季休暇・年末年始は除く)

電話 : 03-3558-8118

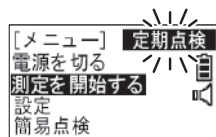
FAX : 03-3558-0335

■定期メンテナンス（定期点検）実施のタイミング

センサーの精度は、センサー使用回数に関わらず時間とともに低下します。本器はセンサーの特性上、センサー使用日数が12カ月目※¹を超える、またはセンサー使用時間が累計約55時間※²になると一定の精度を保持できなくなるおそれがあります。このような場合には精度の保証はできません。次のような場合は、タニタ定期メンテナンス窓口に定期メンテナンス（定期点検）の実施をご依頼ください。

1. 定期点検が点滅している場合

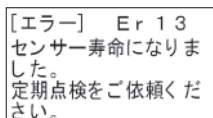
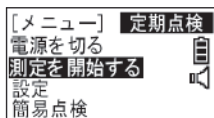
センサー使用時間（寿命）が残り10%以下になると**定期点検**が点滅します。



2. 定期点検が点灯している場合

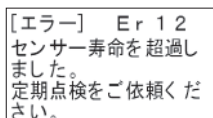
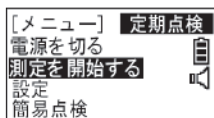
・定期メンテナンスのお知らせ

センサー使用時間（寿命）が残り0%になったとき、またはセンサー使用日数が12カ月目※¹になるとき、**定期点検**が点灯します。また測定開始時に**エラーEr13**を表示します。



・測定の停止

センサー使用時間（寿命）またはセンサー使用日数を超過すると**定期点検**が点灯します。また測定開始時に**エラーEr12**を表示し、測定できません。



※¹ センサー使用日数の経過月とは、弊社出荷日の翌月を1カ月目としています。

例)

2020年10月	11月	12月	...	2021年10月	11月	12月
0カ月目	1カ月目	2カ月目	...	12カ月目	13カ月目	14カ月目

弊社出荷日

←「12カ月目を超える」とは、

この位置です。

Er13表示

定期点検をご依頼ください。





Er12表示

測定できません。

※² 約20000回の測定に相当しますが、0.05mg/L以上の測定を続けた場合、センサー使用時間の残りが少なくなります。

安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、正しくお使いください。

 警告		この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。	
 注意		この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。	
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。	 必ず守る	必ず守っていただく内容です。
お願い	本器を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。	お知らせ	本器の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

取り扱いについて

警告



禁止

- ご使用前および使用中に本器に異常が確認されたら、直ちに使用を中止する。
 - ▶異常があるままご使用されると、けがをするおそれや正しく測定できないおそれがあります。
- 分解や改造は絶対にしない。
 - ▶センサーには酸性の材料が使われていますので、けがまたは目に入ると失明するおそれがあります。万が一付着した場合、直ちに付着部分を多量の水で15分以上洗い流し、医師の処置を受けてください。
- 本器を子どもの手の届く場所に置かない。
 - ▶付属のマウスピースなどを誤飲してけがをするおそれがあります。万が一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。
- 本器や電池を加熱しない。
 - ▶本器の変形や電池の発火によりけがや火災のおそれがあります。

注意



禁止

- アルコールを含む除菌剤などを使用した直後に本器を触らない。また、本器の近くにアルコールを含む除菌剤などを置かない。
 - ▶測定時にアルコールを検知した数値を表示し、正しい測定ができなくなります。また、数値がゼロに戻りにくくなったり、故障のおそれがあります。アルコールを含む除菌剤などを使用した場合は、しばらく時間を置いてからご使用ください。
- 充電式の電池を使用しない。
 - ▶公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本器の動作に必要な電圧が得られないため、電池が早く消耗します。必ず指定の電池(単3形アルカリ乾電池)を使用してください。
- 過度の衝撃や振動を与えない。
 - ▶故障するおそれがあります。
- 新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しない。
- 電池を入れるときは、極性(⊕、⊖)を間違えて入れない。
- 長時間使用しない場合は、電池を入れたままにしない。
 - ▶液漏れや発熱、破裂により、本機の故障、けがなどのおそれがあります。
 - ▶電池の中の液が皮膚や衣服についた場合はきれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。
 - ▶液漏れなどで、床などを汚損するおそれがあります。
- 10℃以上の温度差がある場所に移動させた場合、2時間以上放置してからご使用ください。
 - ▶正しい測定ができない場合があります。放置してからご使用ください。
- 海外でご使用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件を確認してください。
 - ▶本器のBluetooth通信機能は、日本国内規格に準拠し認証を取得しています。一部の国/地域ではBluetooth通信機能の使用が制限されます。
- 体内埋め込み型医療機器を使用の場合は、本器の使用について主治医に相談する。
 - ▶電波により体内埋め込み型医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。



必ず守る

安全上のご注意(つづき)

保管について

⚠ 注意



- チャック式PE袋に入れて、ソフトケースに保管してください。また、次のようなところには絶対に保管しないでください。
 - ▶故障するおそれがあります。
 - ・芳香剤、たばこ、スプレーなどのおいの強いところ。
 - ・直射日光の当たるところ。
 - ・暖房器具に近いところ。
 - ・温度や湿度の変化の大きいところ。
 - ・保管場所範囲外のところ。(車内などは温度が高くなり、寒冷地では温度が低くなりますので絶対に放置しないでください。)
 - ・湿度が高いところ、または水のかかるようなところ。
 - ・湿度の低いところ。
 - ・ほこりが発生しやすいところ。
 - ・トイレ内やトイレの近くなど、アンモニアの影響があるところ。
- 本器にマウスピースを取り付けた状態では保管しないでください。
 - ▶においや水滴によりセンサーが故障するおそれがあります。

お手入れについて

⚠ 注意



- 本器**
- 本器の水洗いは絶対にしないでください。
 - ▶故障するおそれがあります。
 - 本器の汚れは水で湿らせ固く絞った柔らかい布で拭いてください。
 - ▶清掃に熱湯や洗剤、除菌グッズ、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
 - 薬品を使うとセンサーに悪影響を及ぼすおそれがあります。
-
- マウスピース/ストローホルダー**
- ご使用いただく前にマウスピース/ストローホルダーに亀裂などの異常がないか確認してください。
 - ▶異常がある場合、正しく測定できないおそれがあります。
 - マウスピース/ストローホルダーを洗浄するときは、水洗いしてください。
 - ▶熱湯や洗剤、除菌グッズ、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
 - 薬品を使うとセンサーに悪影響を及ぼすおそれがあります。

測定について

⚠ 警告



禁止

- 車両の運転や機械操作の最中に測定しない。
 - ▶ 注意散漫になり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。
自動車などの運転中に本器を使用したことに起因する事故に対して、本器の製造者および販売に携わる関係者は一切の責任は負いません。
- 測定のとときにマウスピース/ストローホルダー/ストローをくわえたまま、息を吸い込まない。
 - ▶ 誤って吸い込むと、故障したり、けがをするおそれがあります。



必ず守る

- 感染症などに注意する。
 - ▶ マウスピースやストローホルダーは衛生的に使用し、複数の人でストローを使い回さないでください。

⚠ 注意



禁止

- 唾液や水などがセンサー内部に入らないように注意する。
 - ▶ 故障するおそれがあります。
- 他の通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しない。
 - ▶ 本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に測定できないおそれがあります。
電子レンジやワイヤレス通信機器、および電線、発電所、電波塔の近くなどから可能な限り遠くに離れてご使用ください。

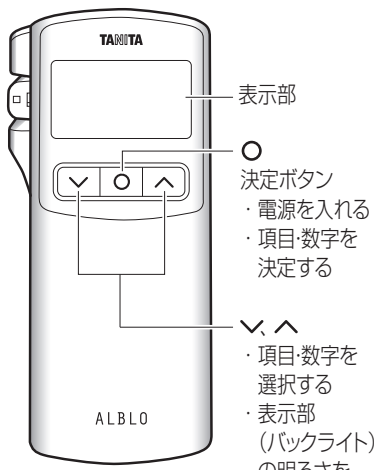


必ず守る

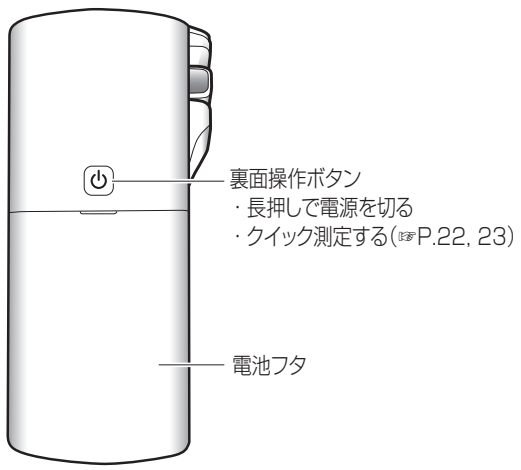
- マウスピース/ストローホルダー/ストローに強いにおいや汚れがある場合は新しいものに交換してください。
 - ▶ おにおいや汚れが付着している場合、正しく測定できないおそれがあります。
- 食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定しないでください。
 - ▶ 本器は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、お酒を飲んでいなくてもアルコール成分を含んだものやお口の強いものを口にしたあとは、センサーが反応することがあります。
うがいをする、もしくは20分以上経過してから測定してください。

各部の名称/付属品

表面

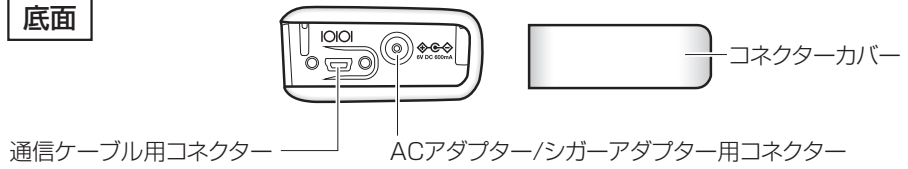


裏面



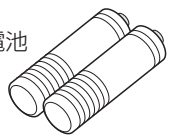
●電源が入っていない状態で裏面操作ボタンを、2秒以上長押しすると通信モードOFF測定を開始します

底面



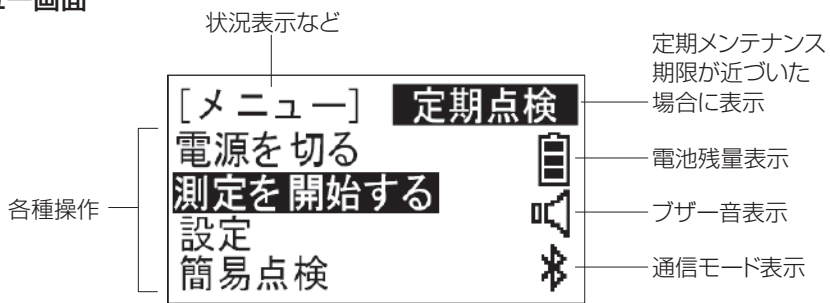
付属品

- 取扱説明書(本書)
- ソフトケース
- 保証書
- チャック式PE袋
- お試用電池:
単3形アルカリ乾電池(LR6)×2本
- マウスピース×3本



表示部

メニュー画面



- 電源を切る**.....電源を入れる/電源を切る(☞P.13)
- 測定を開始する**...測定する(☞P.21)
- 設定**.....各種設定をする(☞P.14)
- 簡易点検**.....簡易点検を行う(☞P.35)

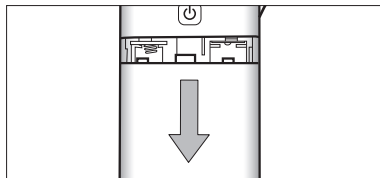
アイコン

- 電池の残量を表示します。
- 電池残量が無いことをお知らせします。
- ブザーがONです。
- ブザーがOFFです。
- Bluetooth通信モードです。
- パソコン・感熱式プリンター・デジタルタコグラフ通信モードです。
※デジタルタコグラフ通信モードは、FC-1500Fの機能です。

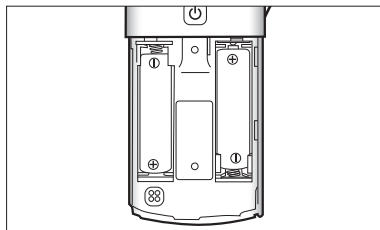
測定結果



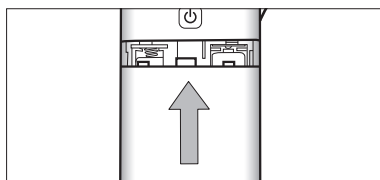
電池を入れる/交換する



1.本器裏面の電池フタをスライドさせて外す。



2.電池の \oplus \ominus の向きをよく確認してから入れる。
 \oplus \ominus の向きを間違えると、液漏れなどにより故障するおそれがあります。



3.電池フタを取り付ける。
 図の位置に取り付けスライドさせます。

⚠ 注意



禁止

- 充電式の電池を使用しない。
 ▶ 公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本器の動作に必要な電圧が得られないため、電池が早く消耗します。必ず指定の電池(単3形アルカリ乾電池)を使用してください。
- 新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しない。
- マンガン乾電池を使用しない。
 ▶ 液漏れや発熱、破裂のおそれがあり、本器の故障、けがなどの原因になります。

お知らせ

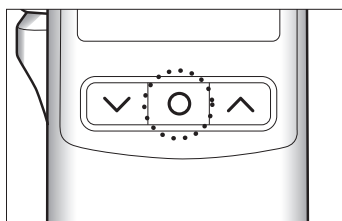
- 電池が消耗してくると 、エラーEr 14が表示されます。速やかに新しい単3形アルカリ乾電池と交換してください。必ず2本すべて交換してください。

[エラー] Er 14
 電池残量が不足しています。
 新しい電池に交換してください。

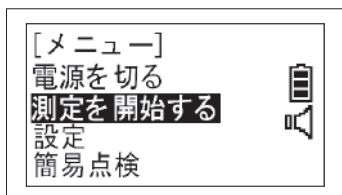
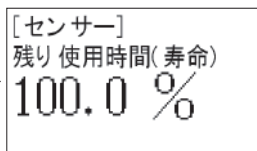
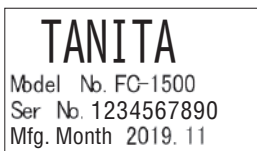
- 付属の「お試用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。
- 使用済み電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処分してください。
- 電池交換の際、カレンダー/時計の設定はクリアされます。再設定してください。(P.16)

電源を入れる/電源を切る

電源を入れる

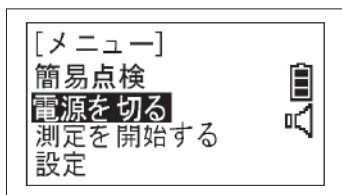


1. Oを押す。
製造番号、出荷月、センサー使用時間(寿命)が表示されます。

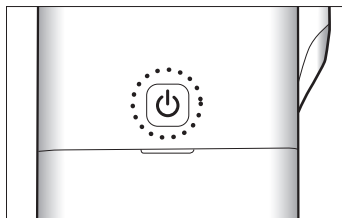


2. メニュー画面が表示される。

電源を切る



- メニュー画面で▽または△を押して電源を切るを選択し、○を押して決定する。



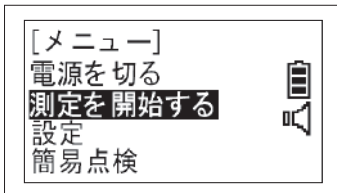
- または、メニュー画面または設定画面が表示されているときに裏面操作ボタン(電源)を長押しする。

設定する

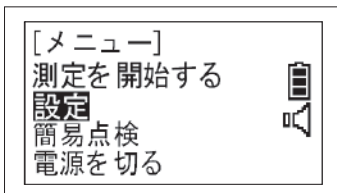
お知らせ

- ご購入後初めてご使用になるとき、および定期メンテナンス(定期点検)による機器交換した直後は出荷時設定(※P.15)になっています。ご使用になる環境に合わせて各種設定を行ってください。

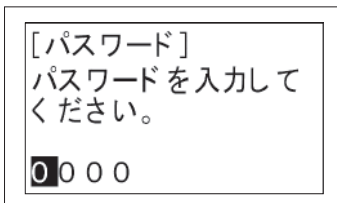
[設定] 画面を表示させる



1. 電源が入っていない状態で、○を押してメニュー画面を表示させる。



2. ▼または ▲ を押して設定を選択し、○を押して決定する。

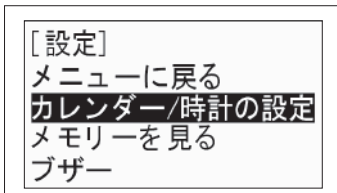


3. パスワードを入力する。
▼または ▲ を押して数字を選択し、○を押して決定する。
▼または ▲ を長押しすると、数字が早送りされず。

工場出荷時のパスワード「0000」

- パスワードを間違えて入力した場合は「パスワード入力エラー」が表示されてメニュー画面に切り替わります。再度**設定**を選択して正しいパスワードを入力してください。

[パスワード]
パスワードが間違っています。
メニューに戻ります。



4. 設定画面が表示される。

操作を中断した場合、約1分で電源が切れます。

設定項目内容

各設定項目の内容は以下の通りです。

カレンダー/時計の設定…カレンダー/時計を設定する。(P.16)

メモリーを見る……………保存された測定結果(メモリー)の確認をする。(P.28)

ブザー……………ブザーのON/OFFを設定する。(P.17)

バックライトの明るさ…表示部(バックライト)の明るさを設定する。(P.17)

通信モード切替……………通信モードを設定する。(P.18)

パスワードの変更……………パスワードを変更する。(P.19)

メニューに戻る……………メニュー画面に戻る。

設定項目	出荷時設定		参照ページ
	FC-1500	FC-1500F	
カレンダー/時計の設定	—	—	P.16
メモリーを見る	—	—	P.28
ブザー	ON	ON	P.17
バックライトの明るさ	2	2	P.17
通信モード切替	Bluetooth	DIGITACHO-F	P.18
パスワードの変更	0000	0000	P.19

※通信モードを切り替えることにより、ALBLOアプリと連携することができます。

詳細はALBLOアプリの取扱説明書をご参照ください。

設定する(つづき)

カレンダー/時計の設定

カレンダー/時計を設定しないと測定できませんので必ず設定してください。測定した日時が測定結果(メモリー)に保存されます。

お知らせ

- ALBLOアプリをご使用の場合は、カレンダー/時計の設定は測定の際に自動で取得されますので、こちらの操作は不要です。

[設定]
メニューに戻る
カレンダー/時計の設定
メモリーを見る
ブザー

[カレンダー/時計]
現在の日時
20 20 / 10 / 0 1
00 : 00

[設定]
メニューに戻る
カレンダー/時計の設定
メモリーを見る
ブザー

1. 設定画面より

▽または△を押して**カレンダー/時計の設定**を選択し、○を押して決定する。

2. ▽または△を押して西暦を選択し、

○を押して決定する。

▽または△を長押しすると、数字が早送りされます。

設定範囲2020年~2050年

- 安定するまで時間がかかる場合があります。

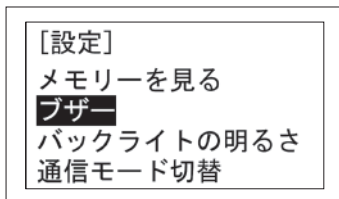
[準備]
準備中です。
しばらく
お待ちください。

→月、日、時刻も同様に設定する。

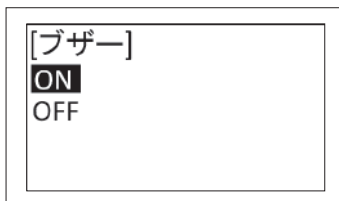
カレンダー/時計が設定されると、自動的に設定画面に戻る。

ブザー

ブザーのON/OFFを切り替えます。



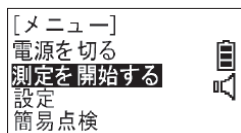
1. 設定画面より▼または▲を押して
ブザーを選択し、○を押して決定する。



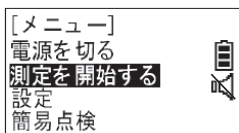
2. ▼または▲を押してONまたはOFFを選択し、
○を押して決定する。
ON: ブザーON
OFF: ブザーOFF

○を押して決定すると、自動的に設定画面に戻る。

メニュー画面のアイコンでブザーのON/OFFを確認できます。



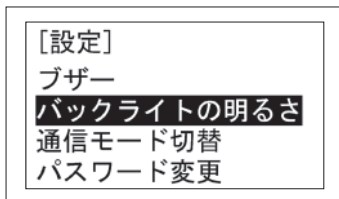
ブザー ON



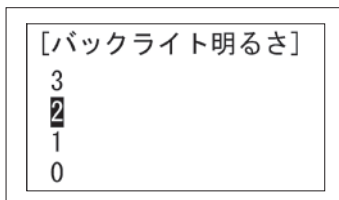
ブザー OFF

バックライトの明るさ

表示部（バックライト）の明るさを設定します。



1. 設定画面より▼または▲を押してバックライト
の明るさを選択し、○を押して決定する。



2. ▼または▲を押してバックライトの明るさを選択し、○を押して決定する。
設定範囲 0～10

○を押して決定すると、自動的に設定画面に戻る。

設定する(つづき)

通信モード切替

通信モード(Bluetooth/パソコン/感熱式プリンター/デジタルタコグラフ)を選択できません。

お知らせ

- Bluetooth通信、パソコン接続でご使用になる際は、別途ALBLOアプリの取扱説明書をご参照ください。
- 使用できる感熱式プリンターはタニタがオプション販売している専用感熱式プリンターのみ対応となります。
感熱式プリンターは、タニタオンラインショップ(URL <https://shop.tanita.co.jp/>)でご購入ください。もしくは弊社お客様サービス相談室までご連絡ください。
- DIGITACHO-F(デジタルタコグラフ)通信モードは、FC-1500Fの機能です。
FC-1500をご使用の場合は表示されません。

[設定]

バックライトの明るさ
通信モード切替
パスワードの変更
メニューに戻る

[通信モード]

DIGITACHO-F
OFF
Bluetooth
PC

1. 設定画面より

▼または ▲を押して通信モード切替を選択し、○を押して決定する。

2. ▼または ▲を押して通信モードを選択し、○を押して決定する。

以下の通信モードを選択できます。

- OFF: 通信設定しない
- Bluetooth: 無線通信(ALBLOアプリ)
- PC: パソコン(有線)通信(ALBLOアプリ)
- PRINTER: 感熱式プリンター(ロール紙)
- PRINTER(LABEL): 感熱式プリンター(ラベルシール)
- DIGITACHO-F: デジタルタコグラフ

○を押して決定すると、自動的に設定画面に戻る。

パスワードの変更

パスワードは設定画面を表示させる場合に必要な番号です。

- ・工場出荷時のパスワードを変更することができます。
- ・管理者が設定内容を管理する場合、新しいパスワードに変更することをお勧めします。
- ・0～9の数字で4桁のパスワードを設定してください。
- ・工場出荷時パスワード「0000」

お知らせ

- 設定したパスワードは忘れないように手帳などに記録してください。
 - ▶設定や設定内容の変更などができませんので注意してください。
- パスワードを忘れた場合は、弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)までご連絡ください。

[設定]
通信モード切替
パスワードの変更
メニューに戻る
カレンダー/時計の設定

[パスワード]
パスワードを入力して
ください。

0000

[パスワード]
パスワードを変更
しますか？

YES/NO

1. 設定画面より

✓または **△** を押して**パスワードの変更**を選択し、**○**を押して決定する。

2. 現在設定されているパスワードを

✓または **△** を押して数字を選択し、**○**を押して決定する。

✓または **△** を長押しすると、数字が早送りされます。

- パスワードを間違えて入力した場合は「パスワード入力エラー」が表示されてメニュー画面に切り替わります。

[パスワード]
パスワードが間違っています。
メニューに戻ります。

3. パスワードを変更する場合は、

✓または **△** を押して**YES**を選択し、**○**を押して決定する。

- NO**を選択した場合、パスワードの変更は行わず設定画面に戻ります。

設定する(つづき)

[パスワード]
新しいパスワードを
入力してください。

1 2 3 4

[パスワード]
パスワードを更新
しました。

4.新しいパスワードを

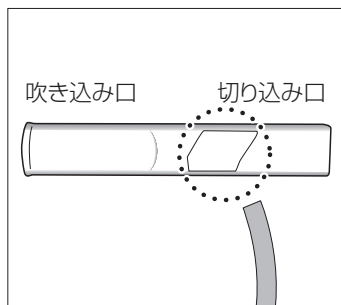
▽または △を押して数字を選択し、○を押して決定する。

▽または △を長押しすると、数字が早送りされます。

パスワードが更新されてメニュー画面に戻る。

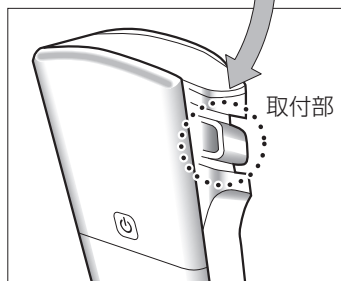
測定する

マウスピースの取り付け



マウスピースの切り込み口を本器の取付部に合わせて、取り付ける。

マウスピースの向きを間違えると、取り付けができません。



お知らせ

- 本器にマウスピースを取り付けた状態で保管しないでください。
 - ▶においや水滴によりセンサーが故障するおそれがあります。
測定が終わりましたら本器から外してください。
- マウスピースをご使用の際は、水滴が付着していないことを十分に確認してください。

測定する(つづき)

⚠ 警告



- 測定のときにマウスピースをくわえたまま、息を吸い込まない。
▶誤って吸い込むと、故障したり、けがをするおそれがあります。

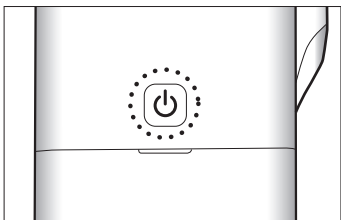
⚠ 注意



- 唾液や水などがセンサー内部に入らないように注意する。
▶故障するおそれがあります。
- マウスピースの吹き出し口側を指でふさがない。
▶正しく測定できないおそれがあります。

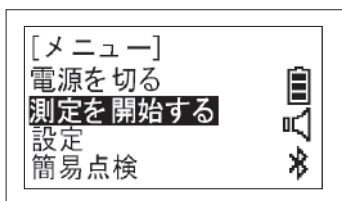
Bluetooth/パソコン通信モードで測定する

ALBLOアプリをインストールしたパソコンやスマートフォンが必要です。



クイック測定の場合

- 1.電源が入っていない状態で裏面操作ボタンを押す。
 - 3.に進みます。
- 裏面操作ボタンを2秒以上長押しすると、通信OFFモードで測定を開始します。(※P.24)



メニュー画面から測定開始する場合

- 1.電源が入っていない状態でOを押してメニュー画面を表示させる。
 - 2.測定を開始するを選択しOを押して決定する。
- 安定するまで時間がかかる場合があります。

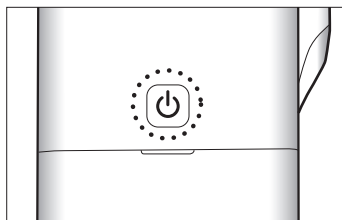
[準備]
準備中です。
しばらく
お待ちください。



3.ALBLOアプリの指示に従って測定する。

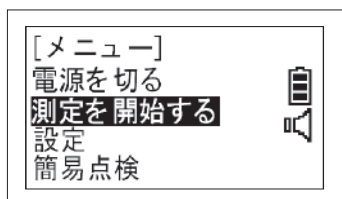
- 二次元コードが読み取れない場合は、✓またはへを押して、表示部(バックライト)の明るさを変更してください。
変更された表示部(バックライト)の明るさは、次の測定も保存されます。

通信OFF/プリンター/デジタルタコグラフ通信モードで測定する



クイック測定の場合

- 1.電源が入っていない状態で裏面操作ボタンを押す。
 - 3.に進みます。
- デジタルタコグラフ通信モードを設定しても、裏面操作ボタンを2秒以上長押しすると、通信OFFモードで測定を開始し、測定結果は送信されません。



メニュー画面から測定開始する場合

- 1.電源が入っていない状態でOを押してメニュー画面を表示させる。
- 2.測定を開始するを選択しOを押して決定する。

- 通信OFF/プリンターモードでカレンダー/時計が設定されていない場合は、エラーEr15が表示され、カレンダー/時計の設定画面になります。カレンダー/時計を設定してから測定してください。

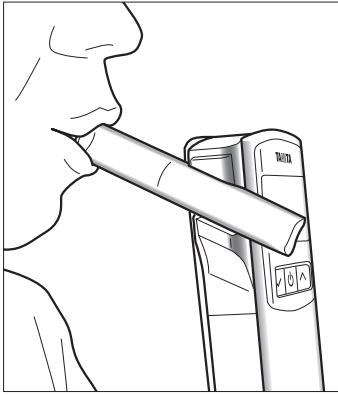
[エラー] Er 15
現在の日時が設定されていません。
カレンダー/時計の設定に移行します。

- 安定するまで時間がかかる場合があります。

[準備]
準備中です。
しばらくお待ちください。

- 表示が読み取りにくい場合は、Vまたは^を押して、表示部(バックライト)の明るさを変更してください。
変更された表示部(バックライト)の明るさは、次の測定も保存されます。

測定する(つづき)



3.本器を裏返し、本器裏側からマウスピースを口にくわえ息を吹き込む。

- マウスピースを逆向きにして吹き込まないでください。
- 吹き込み画面が表示されてから約10秒以内に測定してください。
 - ▶約10秒経過すると**エラー-Er01**が点灯し、「ピピピピ」と音がして電源が切れます。

[エラー] Er 01
吹き込み検知タイムアウトエラー。
10秒以内に測定してください。

ピピピピ



吹き込みを検知すると「ピー」と音がします。

音がしているあいだ、約5秒間息を吹き込んでください。

「カチッ」と音がしたら吹き込みをやめ、マウスピースから口を離してください。



●強く吹きかけると息が続かなくなるのでご注意ください。

●二次元コードは、ALBLOアプリをご使用の場合に使用します。アプリを使用しない測定では使用しません。

お知らせ

吹き込みが不足していたり、吹き込みを中断すると判定できません。
エラー-Er02が点灯し、「ピピピピ」と音がして電源が切れます。

[エラー] Er 02
吹き込みエラー。
約5秒間、息を吹き込んでください。

ピピピピ

[解析]
解析中です。
しばらく
お待ちください。

3.解析中の画面が表示される。

- 連続測定したときや測定濃度により、解析時間が長くなる場合があります。

20/12/01 23:58
ID:00000000
0.00
mg/L



ピピ

4.測定結果が表示される。

アルコールが検知されなかった場合

0.00mg/Lが表示されます。

- 表示が読み取りにくい場合は、**▽**または**△**を押して、表示部(バックライト)の明るさを変更してください。

変更された表示部(バックライト)の明るさは、次の測定も保存されます。

20/12/01 23:58
ID:00000000
0.05
mg/L



ピピーピピー

アルコールが検知された場合

アルコール濃度が表示されます。

20/12/01 23:58
ID:00000000
2.00
OVER mg/L



ピピーピピー

アルコール濃度が上限を超えた場合

2.00mg/L OVERが表示されます。

- 二次元コードは、ALBLOアプリをご使用の場合に使用します。アプリを使用しない測定では使用しません。

お知らせ

- 測定結果を約10秒表示後、または測定結果表示中に決定ボタン、または裏面操作ボタンを押すとセンサークリーニングに移行します。

測定する(つづき)

[クリーニング]
センサークリーニング
を開始します。
完了次第、電源は自動
で切れます。

[クリーニング]
あと
5 秒

5. センサークリーニングを開始する。
カウントダウンが終了すると、自動で電源が切れます。

お知らせ

- 以下の条件によってカウントダウンの時間が異なります。
 - ▶ 測定結果0.00mg/L～0.25mg/L:約5秒間
 - ▶ 測定結果0.25mg/L以上:約25秒間～約175秒間

クリーニングについて

連続測定、高濃度測定を行った場合は本器、マウスピース、ストロー、ストローホルダーにガスが残ることがあります。

- ・ 連続 20 回以上測定した場合
- ・ 高濃度測定を行った場合

マウスピースやストローホルダーを外し、本器を数回振ってガスを取り除いてください。

お知らせ

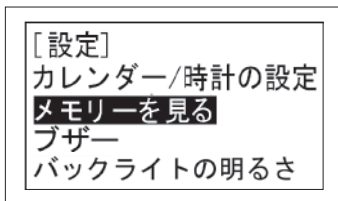
- 測定終了後の呼気や簡易点検ガスが残っていると、アルコール検出されてしまう場合があり、正確な測定ができません。
- 本器やマウスピース、ストロー、ストローホルダーに水滴が付着している場合は水滴をふきとってください。

メモリーを見る

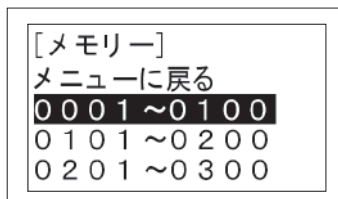
保存された測定結果(メモリー)の確認ができます。

- ・測定結果が表示されると自動的にメモリーとして保存します。
- ・メモリー件数は最大1000件です。
1001回以上測定すると古いデータから順に上書きされます。
- ・0001は最新の測定結果です。
- ・メモリーが保存されていないときは-----が表示されます。

設定の画面を表示させる。(P.14)

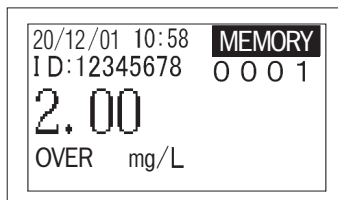


1. ✓ または へ を押して**メモリーを見る**を選択し、○を押して決定する。



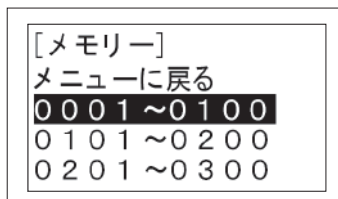
2. ✓ または へ を押して確認したいメモリーを選択し、○を押して決定する。

例: 0001~0100のメモリーを見る場合



3. メモリーが表示される。
✓ または へ を押すとメモリーが切り替わる。
✓ または へ を長押しすると、数字が早送りされます。

例の場合、0001~0100のメモリーを確認できます。



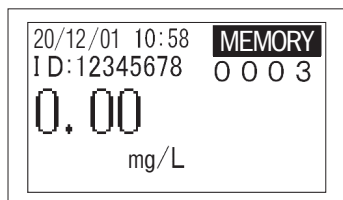
4. ○を押すとメモリー画面に戻る。



5. ✓ または へ を押してメニューに戻るを選択し、
○ を押して決定するとメニュー画面に戻る。

※メモリーを削除することはできません。

表示例

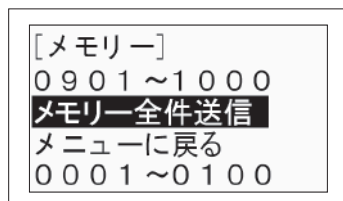


通常測定メモリー



簡易点検メモリー

Bluetooth/パソコン通信モードでは、メモリーの全件送信ができます。



※ALBLOアプリの指示に従って操作してください。

オプション(別売り)について

オプション(別売り)は、タニタオンラインショップ(URL <https://shop.tanita.co.jp/>)でご購入ください。もしくは弊社お客様サービス相談室までご連絡ください。

ストローホルダー

⚠ 警告

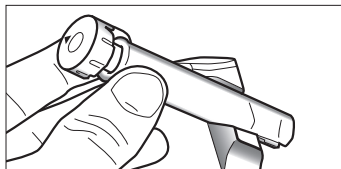
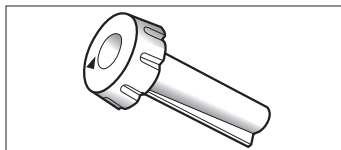


必ず守る

●感染症などに注意する。

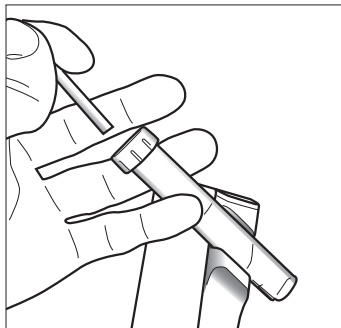
▶マウスピースやストローホルダーは衛生的に使用し、複数の人でストローを使い回さないでください。

マウスピースにストローホルダーを取り付けて使用します。測定の際、市販のストローを差し込んで、息を吹き込むことができます。



1. マウスピースにストローホルダーを取り付ける。

ストローホルダーの矢印が本器側になっているのを確認し、マウスピースにはめ込むと、「カチッ」と音がして取り付けられます。



2. ストローホルダーにストローを差し込む。

ストローサイズは、直径4～6mmに対応します。長さ約60mmでご使用ください。

お知らせ

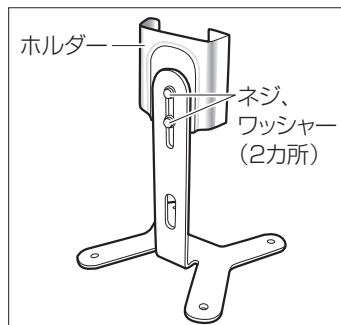
- ストローホルダーをご使用の際は、水滴が付着していないことを十分に確認してください。ストローは付属しておりません。ストローで測定する場合は市販のストローを購入してください。
- ストローホルダーを使用して連続測定をすると水滴がセンサー内部に入る可能性がありますので連続測定はお控えください。結果は参考値としてご確認ください。

固定用スタンド

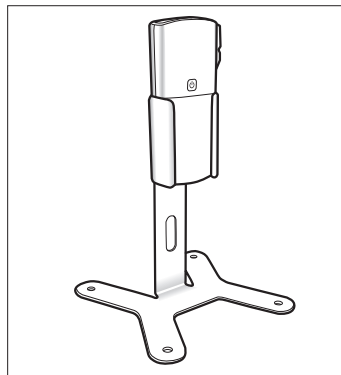
測定の際に、本器を固定することができるスタンドです。



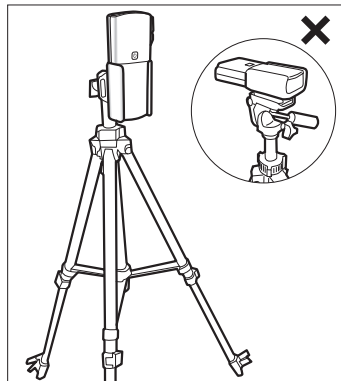
- 安定した、水平な場所に設置してください。転倒したり、正しく測定できないおそれがあります。



ネジをゆるめてホルダーの高さを調整してください。高さを調整したら、ネジをしっかり締めてホルダーを固定してください。



図のように本器をホルダーに取り付けてください。本器を取り付ける向きにご注意ください。



ホルダーは、市販の三脚に取り付けて使用することが可能です。

お知らせ

- 三脚への取り付けの際は、上下方向にご注意ください。本器が落下して破損するおそれがあります。
- 三脚は付属しておりません。ご使用の際は、市販の三脚をご購入ください。
- 三脚に取り付ける場合は、三脚の取扱説明書をお読みください。
- ホルダー部は1/4インチサイズのネジに対応しています。

オプション(別売り)について(つづき)

ACアダプター/シガーアダプター

電池の代わりに、ACアダプターやシガーアダプターを使用して電源を確保することができます。

⚠ 注意



禁止

- ACアダプター/シガーアダプターをご使用の場合、ぬれた手でプラグを抜き差ししない。
▶ 感電の原因となるおそれがあります。

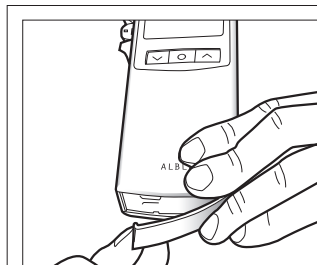
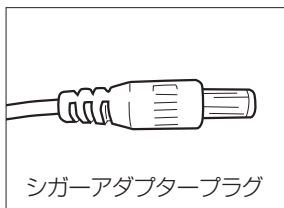
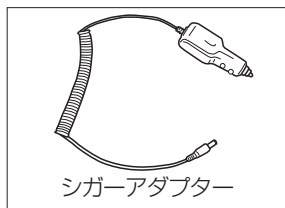
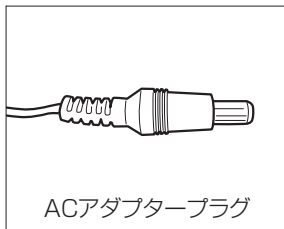
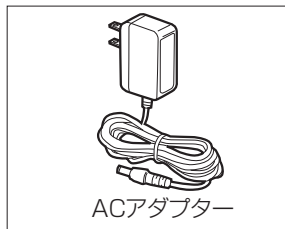
- ACアダプターをコンセントやACアダプターコネクタから引き抜く場合は、ケーブルを引っ張らない。
▶ 断線するおそれがあります。
- ACアダプターのケーブルやコネクタが傷んでいる場合は使用しない。
- ACアダプタープラグにゴミやほこりなど付着させない。
- ACアダプターのケーブルを釘などで付着させない。
- ACアダプターのケーブルの上に重いものを置かない。
▶ 感電やショート、発火のおそれがあります。

- シガーアダプターのコードやコネクタが傷んだり、ジャックの差し込みがゆるい場合は使用しない。
- シガーアダプターのプラグにゴミやほこりなどを付着させない。
- シガーアダプターのコードを釘などで固定しない。
- シガーアダプターのコードの上に重いものを置かない。
▶ 感電やショート、発火の原因となります。



必ず守る

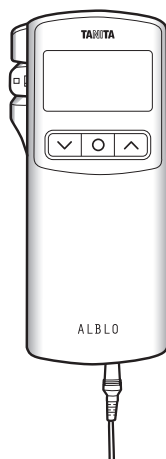
- 本器の性能、品質維持のため、必ず専用ACアダプター/シガーアダプターをご使用ください。
▶ ACアダプターは100V以外では使用できません。
▶ シガーアダプターはDC12/24V、マイナスアース車では使用できません。
- 使用時以外はシガーアダプターを車の差し込み口から抜いてください。
- シガーアダプターを車の差し込み口から抜くときはコードを引っ張らずに必ずシガーアダプターを持って抜いてください。コネクタを本器から抜くときはコネクタを持って抜いてください。
- ○ボタン/⏻ボタンを押しても動かない場合や異常を感じたときは使用を中止し、すぐにシガーアダプターを抜いて点検修理を依頼してください。
▶ 感電やショート、発火の原因となります。



ミゾに爪をかけ、コネクタ
カバーを外してください。



ACアダプター/
シガーアダプター用
コネクタ



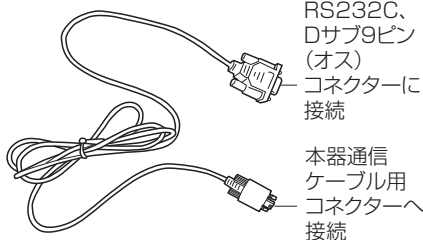
- ・ ACアダプタープラグをACアダプター/シガーアダプター用コネクタに差し込み、ACアダプターを100Vコンセントに差し込んでください。
- ・ シガーアダプターのプラグをACアダプター/シガーアダプター用コネクタに差し込み、シガーアダプターをDC12V/24Vシガーソケットに差し込んでください。

オプション(別売り)について (つづき)

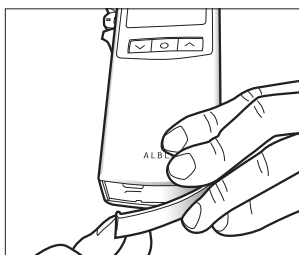
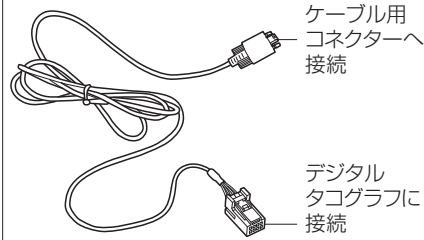
通信ケーブル

本器をパソコン、感熱式プリンターやデジタルタコグラフに接続して使用するとき、ご使用ください。

パソコン・感熱式プリンター用

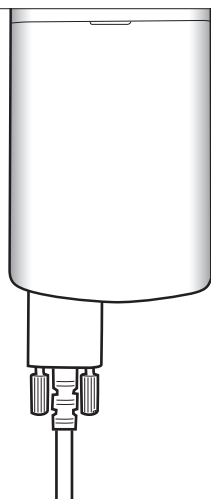


デジタルタコグラフ用



ミゾに爪をかけ、コネクタ
カバーを外してください。

通信ケーブル用
コネクタ



通信ケーブルのプラグを通信ケーブル用コネクタに差し込み、ケーブルが抜けないようネジで固定してください。



- 専用の通信ケーブル以外は使用しない
- 専用の通信ケーブルは指定のもの以外には接続しない

お知らせ

- 通信ケーブルの向きを確認してから通信ケーブル用コネクタに差し込んでください。
▶向きを間違えると故障するおそれがあります。

簡易点検キット

本器のアルコールの感度確認のためにご使用ください。

⚠ 警告



禁止

- 簡易点検ガスは火中に投じない。
▶破裂するおそれがあります。
- 子どもの手の届く場所に置かない。
▶誤飲のおそれがあります。
- 容器から中身を抜き出さない。
▶飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
皮膚に付着した場合は石鹸で洗い落としてください。
眼に入った場合は、水で洗い流してください。
異常を感じたら、医師の診断を受けてください。

⚠ 注意



禁止

- 保管や使用中は絶対に火気を近づけないように十分に注意する。
- 簡易点検ガスを決して吸い込まないように十分に注意する。

保管について



必ず守る

- キャップを確実に閉め、付属のチャック付PE袋に入れて、冷暗所に保管してください。
▶暖かい場所に保管するとガスの気化が早まり簡易点検ガスの寿命が短くなる場合があります。
- 簡易点検ガスはアルコール検知器と一緒に保管しないでください。
▶微量のガスによりアルコール検知器が影響を受けることがあります。
- 長期間冷暗所に保管して固形化した場合は、常温に温めてからご使用ください。
▶温めることによりアルコールガスを気化する効果があります。

お知らせ

- 点検のときに簡易点検ガス容器の側面は押さないでください。
▶高濃度ガスがセンサーにかかりセンサー寿命に大きく影響を及ぼします。
- 簡易点検ガスの容器内部の見た目が悪くなってきたら
▶簡易点検ガス容器にはアルコールをゲル化したものが入っています。ゲルが結晶化して割れることで、亀裂が入ったように見えたり、変色する場合がありますが、性能に問題はありません。
※ゲルは固体と液体の中間のものです。粘性のある溶液に近いものから、かなり硬い固体に近いものまで変化します。

必要なとき

オプション(別売り)について (つづき)

破棄について

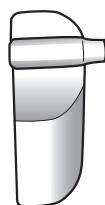
廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処理してください。
内容物を海、河川、下水道、公共水域などへ流さないでください。

お知らせ

- 簡易点検が1週間に1回程度であれば、簡易点検ガスは1年間、十分に使用できます。
- 測定後すぐに簡易点検を行う場合は、本器を数回振ってガスを取り除いてください。
▶本器にガスが残っていると、正確な点検が行えません。

簡易点検のしかた

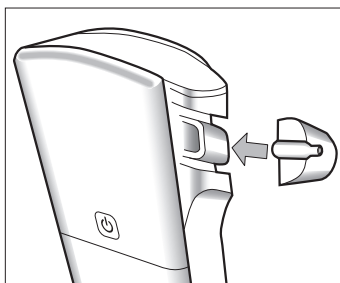
簡易点検キット



簡易点検
アタッチメント



簡易点検
ガス容器



簡易点検アタッチメントを本器に取り付ける。

簡易点検アタッチメントの向きを確認して、所定の位置に取り付けてください。

本器と簡易点検アタッチメントの隙間がないことを確認してください。

[メニュー]

設定

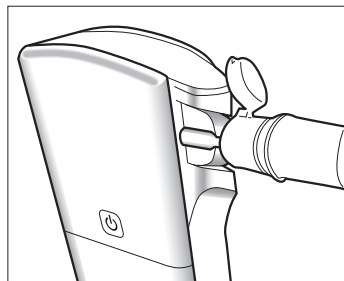
簡易点検

電源を切る

測定を開始する



- 1.メニュー画面で、簡易点検に合わせ○を押す。
ALBLOアプリをご使用の場合は、アプリの指示に従って点検してください。



2. 簡易点検ガス容器のキャップを開けて
点検アタッチメントにセットする。

※約3秒経過したら必ず簡易点検ガス容器を外してください。

3秒以上セットすると高濃度ガス測定になり、センサークリーニング・カウントダウンが長くなります。

※点検のときに簡易点検ガス容器の側面は押さないでください。

高濃度ガスがセンサーにかかり、センサー寿命に大きく影響を及ぼします。

[簡易点検]
準備ができましたら、
決定ボタンを押して
ください。

3. 簡易点検アタッチメントから簡易点検ガス容器を外し○を押す。

●左図が表示されてから約10秒以内に○を押してください。

▶10秒以上たつと**エラーEr01**が点滅し、「ピピピ…」と音がして電源が切れます。

[エラー] Er 01
吹き込み検知タイムアウトエラー。
10秒以内に測定してください。

ピピピ…

[解析]
解析中です。
しばらく
お待ちください。

4. 解析中の画面が表示される。

●連続して点検したときや点検時の濃度により、解析時間が長くなる場合があります。

20/12/01 23:58

簡易点検

OK



[簡易点検]
センサーは正常に動作
しています。

5. 判定結果が表示される。

●表示が読み取りにくい場合は、▽または△を押して、表示部(バックライト)の明るさを変更してください。

変更された表示部(バックライト)の明るさは、次の測定も保存されます。

アルコール感度がある場合

「ピピ」と音がして、**簡易点検OK**が表示されます。

オプション(別売り)について(つづき)

20/12/01 23:58

簡易点検
NG

[簡易点検]
異常があります。
取扱説明書をご確認の上、再び簡易点検を実行してください。

[クリーニング]
センサークリーニングを開始します。
完了次第、電源は自動で切れます。

アルコール感度がない場合

「ピーピー」と音がして、**簡易点検NG**が表示されます。

再度、取扱説明書の操作に沿って、簡易点検を実施してください。

何度確認してもNGとなる場合、センサーに異常がある可能性がありますので、タニタサービスセンターにお問い合わせください。

6. センサークリーニングを開始する。

センサークリーニングが終了すると自動で電源が切れます。

※センサークリーニング中は測定できません。

お知らせ






- 判定結果を約10秒表示後、または判定結果表示中に決定ボタン、または裏面操作ボタンを押すとセンサークリーニングに移行します。
- 以下の条件によってセンサークリーニング・カウントダウンの時間が異なります。
 - ▶ 測定結果0.00mg/L～0.25mg/L:約5秒間
 - 測定結果0.25mg/L以上:約25秒間～約175秒間
- 再度、簡易点検する場合は簡易点検ガス容器を手のひらで軽く温めてください。
再度、簡易点検しても**簡易点検NG**が表示される場合はタニタサービスセンターにご連絡ください。(※P.42)

故障かな？

現象	ご確認ください
測定結果が変動する 高めに出る場合	<ul style="list-style-type: none">●口の中にアルコール成分が残っていませんか？ ▶うがいをして再度測定してください。●食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定していませんか？ ▶うがいをする、もしくは20分以上経過してから測定してください。●本器に強いにおいがしみついていませんか？ ▶本器を数回振ってにおいを取り除いてください。●においがある場所で測定していませんか？ ▶場所を変えて測定してください。●マウスピース、ストローホルダー、ストローににおいがしみついていませんか？ ▶マウスピース、ストローホルダー、ストローを水洗いし、よく乾かしてから再度測定してください。または新品と交換してください。●『クリーニングについて』をご確認ください。(P.27)
測定結果が変動する 低めに出る場合	<ul style="list-style-type: none">●約5秒間、きちんと息を吹き込みましたか？ ▶息を吹き込むときは、約5秒間しっかりと吹き込んでください。●マウスピースが所定の場所にセットされていますか？ ▶マウスピースをもう一度所定の場所にセットしてから測定してください。●風のある場所で測定していませんか？ ▶場所を変えて測定してください。●『クリーニングについて』をご確認ください。(P.27)
ブザーが鳴らない	<ul style="list-style-type: none">●ブザーの設定がOFFになっていませんか？ ▶ブザーの設定をONにしてください。(P.17)

故障かな？(つづき)


現象	ご確認ください
<p>飲酒していないのにアルコール濃度の数値が表示される</p>	<p>●アルコールを含む除菌剤などを使用した直後に測定していませんか。あるいは、本器の近くにアルコールを含む除菌剤などが置かれていませんか。</p> <p>▶アルコールを含む除菌剤などから遠ざけて、しばらく時間を置いてからご使用ください。</p> <p>●食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定していませんか？</p> <p>▶うがいをする、もしくは20分以上経過してから測定してください。</p> <p>●においがある場所で測定していませんか？</p> <p>▶場所を変えて測定してください。</p> <p>●本器やマウスピース、ストローホルダー、ストローの内部にお酒のにおいが残っていませんか？</p> <p>▶マウスピース、ストローホルダー、ストローを数回振ってにおいを取り除いてください。</p> <p>▶マウスピース、ストローホルダー、ストローをきれいに水洗いし、よく乾かしてから測定してください。</p> <p>●『クリーニングについて』をご確認ください。(P.27)</p> <p>●複数人で測定して、全員数値表示する場合は、本器内部にアルコールが残ってしまっていると想定されます。</p> <p>▶場所を変えて半日ほど本器を保管してください。</p>
<p>○/⊖を押しても何も表示されない。または表示が全点灯してすぐに消える</p>	<p>●電池が消耗していませんか？</p> <p>▶新しい電池と交換してください。</p> <p>●電池が逆に入っていませんか？</p> <p>▶電池を正しく取り付けてください。</p> <p>●電池の電極にゴミやほこりが付いていませんか？</p> <p>▶電極のゴミやほこりを取り除いてください。</p>
<p>[エラー] Er 01 吹き込み検知タイムアウトエラー。 10秒以内に測定してください。</p>	<p>●吹き込みが表示されたら10秒以内に息を吹き込みましたか？</p> <p>▶吹き込みが表示されてから10秒以内に息を吹き込んでください。</p> <p>※いずれかのボタンを押すとブザーが止まります。</p>
<p>[エラー] Er 02 吹き込みエラー。 約5秒間、息を吹き込んでください。</p>	<p>●吹き込みが不足していたり、吹き込みを中断していませんか？</p> <p>▶約5秒間息を吹き込んでください。</p> <p>※いずれかのボタンを押すとブザーが止まります。</p>

現象	ご確認ください
<div data-bbox="90 331 288 443" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[エラー] Er 04 システムエラー(センサー出力異常)。 サービスセンターにお問い合わせください。</p> </div>	<p>●システムエラーです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶電池をご使用のときには電池を入れ直してください。 ACアダプター/シガーアダプターご使用のときは本器側のプラグを入れ直してください。 ▶場所を変えて測定してください。 電子レンジやワイヤレス通信機器、および電線、発電所、電波塔の近くなどから可能な限り遠くに離れてご使用ください。 ▶改善されない場合は故障の可能性があるため、タニタサービスセンターにお問い合わせください。 <p>※いずれかのボタンを押すとブザーが止まります。</p>
<div data-bbox="90 587 288 715" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[メニュー]  定期点検 電源を切る  測定を開始する  設定  簡易点検 </p> </div>	<p>定期点検点滅</p> <p>●センサー使用時間(寿命)の残りが少なくなっています。</p> <p>※「定期メンテナンスの流れ」を参照してください。 (<small>☞</small>P.4)</p>
<div data-bbox="90 810 288 922" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[エラー] Er 13 センサー寿命になりました。 定期点検をご依頼ください。</p> </div>	<p>●センサー使用日数が12カ月目になる、またはセンサー使用時間(寿命)が0%になっています。</p> <p>▶タニタ定期メンテナンス窓口に定期メンテナンス(定期点検)の実施をご依頼ください。</p> <p>※「定期メンテナンスの流れ」を参照してください。 (<small>☞</small>P.4)</p> <p>※いずれかのボタンを押すとブザーが止まります。</p>
<div data-bbox="90 1070 288 1182" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[エラー] Er 12 センサー寿命を超過しました。 定期点検をご依頼ください。</p> </div>	<p>●センサー使用日数またはセンサー使用時間(寿命)を超過しています。</p> <p>▶タニタ定期メンテナンス窓口に定期メンテナンス(定期点検)の実施をご依頼ください。</p> <p>※「定期メンテナンスの流れ」を参照してください。 (<small>☞</small>P.4)</p> <p>※いずれかのボタンを押すとブザーが止まります。</p>
<div data-bbox="90 1315 288 1426" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[通信異常] 通信エラー。 接続を確認して、もう一度お試しください。</p> </div>	<p>●通信の状態に異常があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶通信ケーブルの接続を確認してください。(☞P.34) ▶本器と接続対象の機器を通信圏内(5m以内)に置いてください。 ▶本器の通信モード設定と接続対象の機器や設定が正しいか確認してください。(☞P.18)

※0.05mg/L以上の測定を続けた場合、センサー使用時間の残りが少なくなります。

次のページへつづく

故障かな？ (つづき)

現象	ご確認ください
[エラー] Er 08 システムエラー(EEPROM読み書き異常)。 サービスセンターにお 問い合わせください。	<p>●システムエラーです。</p> <p>▶電池をご使用のときには電池を入れ直してください。 ACアダプター/シガーアダプターご使用のときは本器側のジャックを入れ直してください。</p> <p>▶故障のおそれがありますので、タニタサービスセンターにお問い合わせください。</p>
[エラー] Er 09 システムエラー(ソレノイド電圧異常)。 サービスセンターにお 問い合わせください。	
[エラー] Er 11 システムエラー(センサー未調整)。 サービスセンターにお 問い合わせください。	
[エラー] Er 16 システムエラー(チェックサム不一致)。 サービスセンターにお 問い合わせください。	
[エラー] Er 17 システムエラー(クロック異常)。 サービスセンターにお 問い合わせください。	
<div data-bbox="165 900 365 1007"> <p>[メニュー]</p> <p>電源を切る</p> <p>測定を開始する</p> <p>設定</p> <p>簡易点検</p>  </div> <div data-bbox="165 1023 365 1134"> <p>[エラー] Er 14 電池残量が不足しています。 新しい電池に交換してください。</p> </div> <div data-bbox="165 1145 365 1257"> <p>20/12/01 10:58 MEMORY</p> <p>ID:00000000 0200</p> <p>---- 異常終了</p> </div>	<p>●電池が消耗しています。</p> <p>▶速やかに新しい単3形アルカリ乾電池2本と交換してください。 必ず2本すべて交換してください。</p>

修理

タニタサービスセンター

受付時間 /8:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・夏季休暇・年末年始は除く)

0187-66-2168

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page.

必要なとき

仕様

検 知 方 式	燃料電池センサー
セ ン サ ー 寿 命	センサー使用日数が12カ月目を超える、またはセンサー使用時間が累計約55時間*となるまで(どちらか早い方)
個 人 I D	外部から取得すると英数字8桁で表示、取得しない場合「00000000」(固定値)表示
メ モ リ ー	1000件
呼気中アルコール濃度測定範囲	0.00~2.00mg/L 0.01mg/L単位(0.05mg/L未満は0.00mg/L表示)
電 源	DC3V 単3形アルカリ乾電池(LR6)×2本 ACアダプター(入力DC6V 500mA)、シガーアダプター(入力DC5V)
使用温度範囲	5~35℃(結露なきこと)
保管温度範囲	0~40℃(結露なきこと)
寸 法	約幅64×高さ138×奥行25mm
質 量	約180g(乾電池含む)
主 な 材 質	ABS、PC、PMMA、PP(マウスピース)
生 産 国	日本
付 属 品	取扱説明書、保証書、お試用乾電池(単3形アルカリ乾電池(LR6)×2本)、ソフトケース、マウスピース×3本、チャック式PE袋
通 信 方 式	Bluetooth® Low Energy technology、RS-232C
時 計 精 度	平均月差±60秒以内(常温)

*約20000回の測定に相当しますが、0.05mg/L以上の測定を続けた場合、センサー使用時間の残りが少なくなります。

デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、株式会社タニタはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

株式会社 **タニタ**

本社・タニタ定期メンテナンス窓口 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

定期
メンテ
ナンス

タニタ定期メンテナンス窓口

受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始は除く)

03-3558-8118

お問い
合わせ
先

フリー
ダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビ
ダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間/9:00~18:00(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始は除く)